



『鶴の舞橋』
撮影 狩野利夫

Contents

- 「青森新都市病院脳神経外科が地域医療に貢献できること」
脳神経外科科長 福田信
- 第2回 放射線治療のおはなし <唐澤 久美子教授>
- 部署紹介 <手術・中央材料室>
- トピックス
(下肢静脈瘤 / 面会時間変更のお知らせ)



健康診断のご案内

- 乳がん検診 ■ 簡易脳検診 ■ 大腸がん検診 ■ 前立腺がん検診 ■ 特定健康診査 ■ 後期高齢者健康診査
- 若年健康診査 ■ 健康診査 ■ 雇用時健診 ■ 定期健康診断 ※詳細はホームページでもご確認いただけます。

健康診断は予約制となります。電話：017-757-8750（代表） / 受付時間：平日 8:30 ~ 17:30

青森新都市病院脳神経外科が地域医療に貢献できること

当院脳神経外科は令和2年4月より大幅な増員が行われました。現在、脳神経外科専門医7名＋脳神経内科専門医1名体制という県内ではトップクラスの充実した体制で脳神経外科疾患全般に対応できる診療体制を備えています。特に急性期脳卒中については、日本脳卒中学会認定の1次脳卒中センターとして指定を受けており、くも膜下出血や脳出血などの緊急外科的手術に加えて、超急性期脳梗塞に対する血管内治療体制（血栓回収療法）も24時間365日可能となり、常時脳神経疾患の救急患者搬送に対応しております。

青森県は平成30年の統計で高齢化率（65歳以上人口比率）32.6%、令和17年には41.4%まで上昇すると予想されており、今後も脳血管障害の患者数は増加が予想されます。一方で脳卒中の治療はエビデンス（治療成績の有効性を統計的に検証・証明すること）の集積によって年を追うごとに複雑化しており、一昔前のように脳神経の非専門医が扱えるような疾患ではなくなりました。さらに「治療開始までのスピード」も脳卒中診療においては非常に重要です。私が以前勤務していた杏林大学病院脳卒中センター（東京都三鷹市）では年間700例ほど

の脳卒中患者の受け入れをしていましたが、「発症から治療開始までの時間をいかに早くするか」を、常に最優先に考え診療を行っていました。当院でも、外科治療を含めた最適な治療をいかに早く提供するかを最重要として、大規模病院ではできない中規模病院ならではの機動力を発揮して専門医・看護師・診療放射線技師・薬剤師からなる「脳卒中初療チーム」が総力で診療に当たっております。

脳卒中における重要な標語に、「FAST」という標語があります。これは「F」Face…顔の歪み、ろれつ不良 「A」Arm…片方の腕や足の脱力 「S」Speech…言葉がうまく出てこない 「T」Time…これらの症状が疑われたときは躊躇なく救急車を要請することを警鐘する標語です。脳卒中はくも膜下出血・脳出血・脳梗塞いずれであったとしても1分1秒でも早い治療開始が予後（後遺症の程度）を大きく左右します。特に脳梗塞は発症から治療開始までの目安は4.5時間以内とされています。これを



超えてしまうと、時間とともに有効な治療の手段が減ってしまいます。特に夜間の症状出現の場合、大げさにしたくないからと朝まで様子を見たためにせっかくの有効な治療の機会を逃してしまっている患者様も相当数おられました。自分や家族の命を守るためにもこの標語はぜひ知っておいていただければと思います。一方で、脳卒中は頭部MRI・MRAや頸動脈エコー検査などである程度の早期予防も可能です。特に、生活習慣病をお持ちであったり、ご家族で脳卒中を患ったことがある場合は脳の精密検査を強くお勧めいたします。

当院ではこのように、急性期脳卒中診療を始めとして高齢化社会において起こる様々な脳神経疾患だけではなく、「治療可能な認知症」と言われている正常圧水頭症などの認知症関連疾患にも認知症専門医が対応しています。脳神経疾患や認知症などでご心配なことがあれば当院脳神経外科外来を受診していただきご相談いただければと思います。

脳神経外科科長 福田 信

出典：国立循環器病研究センター（平成22年度循環器病研究開発費「新しい脳卒中医療の開拓と均てん化のためのシステム構築に関する研究」班より許可を得て出典しています）

何かへん……おかしいな……もしかして……脳卒中……!?

Check! FAST!!

Face 顔の麻痺
顔の片側が下がる
ゆがみがある
うまく笑顔が作れますか？

Arm 腕の麻痺
片腕に力が入らない
両腕を上げたままキープできますか？

Speech ことばの障害
……それで……
えーと……
……ね……
ことばが出てこない
ろれつが回らない
短い文がいつも通りしゃべれますか？

救急車は大グサよね……
とりあえず様子を見て……
NO!!

脳卒中は治療の遅れが命にかかわる病気です！

1つでも症状が出ていれば脳卒中の可能性大！

Time 発症時刻
8時です!!
119
症状に気づいたら発症時刻を確認してすぐに119番を!!
大切な人を守るのにはそばにいるあなた！

下肢静脈瘤治療

足にボコボコと浮き出た血管はありませんか？
もしかすると下肢静脈瘤かもしれません。

主な症状

- 脚がむくむ・だるい
- 膝下やふくらはぎの血管が浮き出る
- こむら返り
- 夕方になると靴がきつく痛い
- 皮膚が黒ずみかゆい
- 足の湿疹が治らない
- 潰瘍

下肢静脈瘤はなぜ起こる？

手足の静脈には、逆流防止の弁がついており、血液が心臓に戻りやすくなっています。この弁の働きが悪くなることで、逆流が引き起こされたり、血管の中で詰まり膨らむことでコブのようになり、太ももふくらはぎなどの血管が浮き出て見えます。

下肢静脈瘤になりやすい人

妊娠や出産を経験した女性、長時間の立ち仕事（調理師・美容師など）、重いものを運ぶ作業の方に多く発症します。

治療方法

下肢静脈瘤は、タイプによっていくつかの治療法があり、患者さまの状態に応じて行います。当院では、主にレーザー治療を行っています。レーザー治療は、血管内にカテーテルを通し、レーザーの熱で血管を閉塞させるもので、血液の逆流がなくなるためにだるい、むくむといった不快な症状が改善します。また、手術部位の傷跡が小さく、術後の痛みや皮下出血が少ない、局所麻酔で行うため、患者さまの負担が少ない治療です。（平成23年より健康保険適用）

治療の流れ

初診 ▶ エコー検査で診断確定 ▶ 術前検査 ▶ 手術 ▶ 外来通院3回

担当医師

小西 宏明 医師（非常勤）

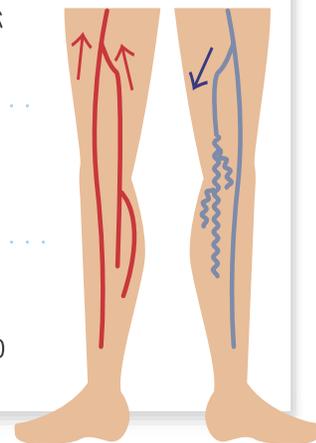
診療日

毎月第2・3・4木曜

予約制

受付時間 平日 14:00～17:00

電話番号 017-757-8750（代表）



面会時間変更のお知らせ

当院では、当面の間、平日並びに土・日・祝日の面会時間を **13時00分～20時00分** までといたします。

ご面会の際は、1階救急受付にて面会受付簿にご記入いただき、面会許可証をお持ちの上、ご面会いただきます。また、発熱や咳などの体調不良のある方のご面会はお断りしておりますのであらかじめご了承ください。

※青森市の新型コロナウイルス感染者の状況に応じて面会制限を実施しております。

編集後記

日中33℃へ達する夏はどこへ行ったのか…。最近はずっかり涼しくなり、趣味の釣りも続けられる時間が長くなってきたところで、初めてイカを釣りました。何の気なしにイカの仕掛けを使ったら釣れたわけですが、引き方も他の魚とは全く違い、長い釣り人生でも珍しい新鮮な発見。慣れてしまったように感じている日常の中にも、ちょっとした視点の変化で「発見」は転がっているのを実感できた出来事でした。慣れてきた頃こそ、見直す機会なのかもしれませんね。（H・T）



イオリイカ